

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成30年4月26日(2018.4.26)

【公開番号】特開2015-187858(P2015-187858A)

【公開日】平成27年10月29日(2015.10.29)

【年通号数】公開・登録公報2015-066

【出願番号】特願2015-48526(P2015-48526)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/041 (2006.01)

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/041 6 4 0

G 0 9 F 9/00 3 5 0 Z

G 0 9 F 9/00 3 6 6 A

G 0 9 F 9/00 3 4 7 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月12日(2018.3.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

保持構造体上の二次電池と、
前記二次電池上の緩衝層と、
前記緩衝層上の保護フィルムと、
前記保護フィルム上の表示部と、を有し、
前記保持構造体と、前記二次電池と、前記緩衝層と、前記保護フィルムと、前記表示部
とは、それぞれ湾曲部を有することを特徴とする電子機器。

【請求項 2】

請求項 1 において、
前記表示部は、一対のフィルムと、前記一対のフィルムで挟まれた表示素子及びタッチ
入力センサを有することを特徴とする電子機器。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 において、
前記保持構造体の湾曲部における曲率半径は、前記表示部の湾曲部における曲率半径よ
りも小さいことを特徴とする電子機器。

【請求項 4】

請求項 1 乃至 3 のいずれか一において、
前記二次電池の外装体は、凹凸を有するフィルムであることを特徴とする電子機器。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 のいずれか一において、
前記表示部の湾曲部と前記保護フィルムの湾曲部とは、互いに重なることを特徴とする
電子機器。

【請求項 6】

保持構造体上の第 1 の緩衝層と、
前記第 1 の緩衝層上の保護フィルムと、

前記保護フィルム上の表示部と、
前記表示部上の第２の緩衝層と、を有し、
前記保持構造体と、前記第１の緩衝層と、前記保護フィルムと、前記表示部と、前記第
２の緩衝層とは、それぞれ湾曲部を有することを特徴とする電子機器。

【請求項 ７】

請求項 ６において、
前記第２の緩衝層は、タッチパネルであることを特徴とする電子機器。

【請求項 ８】

保持構造体上の第１の緩衝層と、
前記第１の緩衝層上の保護フィルムと、
前記保護フィルム上の第２の緩衝層と、
前記第２の緩衝層上の表示部と、
前記表示部上の第３の緩衝層と、を有し、
前記保持構造体と、前記第１の緩衝層と、前記保護フィルムと、前記第２の緩衝層と、
前記表示部と、前記第３の緩衝層とは、それぞれ湾曲部を有することを特徴とする電子機
器。

【請求項 ９】

請求項 ６乃至請求項 ８のいずれか一において、
前記表示部の湾曲部と前記保護フィルムの湾曲部は、互いに重なることを特徴とする電
子機器。

【請求項 １０】

請求項 ６乃至 ９のいずれか一において、
前記保持構造体と前記表示部との間に二次電池を有することを特徴とする電子機器。

【請求項 １１】

請求項 ６乃至 １０のいずれか一において、
前記保持構造体と前記表示部との間に二次電池を有し、
前記二次電池の外装体は、凹凸を有するフィルムであることを特徴とする電子機器。